

## TOPICS

# JALPA「第15回セミナー “不確実な変化の時代と物流不動産”」開催

LLP日本物流不動産評価機構推進協議会

日本物流不動産評価機構推進協議会（JALPA）は、「第15回セミナー “不確実な変化の時代と物流不動産”」を、10月18日（火）東京・神田和泉町のNIPPON EXPRESSホールディングス本社にて開催した。

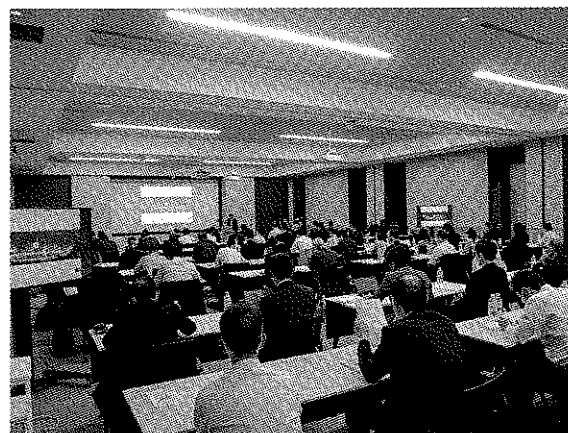
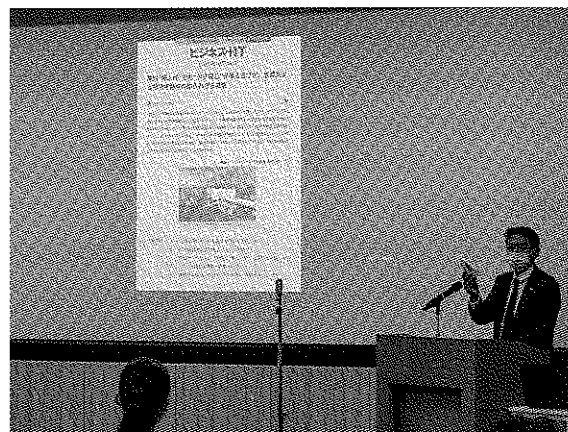
詳細は以下のとおり。（敬称略）

### ■開会の辞

- ・ 大谷 巖一（代表理事）
- ・ 河田 榮司（委員長）

### ■基調講演

- ・ 「物流分野の現状と取組について」  
平澤 崇裕（国土交通省 総合政策局 物流政策課長）
- ・ 「今昔の倉庫・物流不動産事情と今後のマーケットをどう見るか？」  
渡邊 和彦（ESRリートマネジメント 代表取締役社長）
- ・ 「金融機関から見た物流不動産の現状と展望」  
加藤 雄一（三菱UFJ銀行 企業審査部 不動産審査室 調査役）
- ・ 「NXグループの医薬品物流戦略～最先端医薬品倉庫のご紹介～」  
古江 忠博（日本通運 取締役 常務執行役員）



- 問い合わせ先  
担当：事務局（早崎/鳴原（しぎはら））  
TEL：03-3457-9031  
E-mail：info@ja-lpa.net

## TOPICS

# 物流不動産協同組合 主催セミナー「中小企業はどうすれば儲かる会社に変えられるか」開催

～乱世に強いW大谷が吠える!～

物流不動産協同組合

物流不動産協同組合は、主催セミナー「中小企業はどうすれば儲かる会社に変えられるか」を、11月22日（火）東京・港区立産業振興センターにて開催した。

今回は、倒産寸前の会社を8ヶ月で売上52億円、利益1億円の黒字化へ再建を果たした大谷将夫氏と物流不動産ビジネスの創始者として第一線を走り続けている大谷巖一氏、乱世を生き残ってきたダブル大谷が講演&座談会で吠えまくった！

### 【プロフィール】



大谷 将夫（大谷経営塾 代表）  
「情熱に勝る能力なし」

宝酒造「タカラみりん」の基礎を創りあげ数々のヒット商品を開発。倒産寸前を大谷流経営法を用いて僅か8ヶ月で売上52億円、利益1億円の黒字化へと再建を果たす。



大谷 巖一（物流不動産協同 組合代表理事 会長）  
「ピンチはチャンス！」

イーソーコグループ会長。東京倉庫運輸入社後、物流及び不動産の実務経験を積み、物流不動産ビジネスを創始。現在、55社に及ぶイーソーコグループ企業を統括、物流+αの「シン・物流」を掲げ、中小企業の物流改革の支援もしている。



## TOPICS

### ビル経営研究所

### 「第24回 不動産ソリューションフェア」開催

～SDGsとまちづくり～不動産DX新時代到来～

(株)ビル経営研究所

ビル経営研究所は、「第24回 不動産ソリューションフェア」を、11月29日(火)・30日(水)東京・池袋サンシャインシティにて開催した。

不動産業界新聞「週刊ビル経営」を発行するビル経営研究所による総合展示会「不動産ソリューションフェア」。

不動産オーナーや管理会社を主な来場者とし、大手不動産会社の最新の開発プロジェクトの進捗状況やビルメンテナンス・PM会社の独自サービス、設備メーカーの最新商材などを紹介するブース展示、都市開発や街づくり、不動産賃貸・管理、相続・事業承継、テナントトラブルといった様々なテーマを取り上げるセミナーや催し等が実施された。



● 問い合わせ先

E-mail : [soumu@biru-mall.com](mailto:soumu@biru-mall.com)

URL : <https://www.biru-mall.com>



※写真は、11/29(火)のセミナーの様様。  
登壇者は、イーソーコ総合研究所 代表取締役  
出村亜希子氏（弊誌編集委員）